

# 片岡輝美さんお話し会

《同時開催》

茨城県の広域避難計画を考える

## 福島から3・11を振り返る

### ～自ら考え行動する「私」を目指して～

# 2019年4月5日(金)

## 牛久センター(牛久市猪子町 992-676)

### 参加無料

#### 【当日スケジュール】

- ・9:45:受付開始
- ・10:10 主催者挨拶
- ・10:20～11:50 片岡輝美さんのお話(約90分)
- ・11:50～12:15 茨城県の広域避難計画を考える
- ・12:15～12:30 甲状腺検査報告(茨城報告)
- ・12:30～12:45 質疑・応答
- ・12:45:閉会の挨拶(アンケート、連絡事項)

講師:片岡輝美さん  
(かたおか てるみ)



【プロフィール】

1961年福島県生まれ、会津若松市在住。生活クラブふくしま生協会員。2005年九条の会・西米町学習会を結成。「自分のことばで平和を語る」をモットーに月例学習会やピースウォークや講演会などを企画。2011年3月15日から2週間、被ばくを避けるために末息子、妹親子と三重県へ避難。帰還後、同年7月会津放射能情報センターを設立し代表となる。2014年8月より子ども脱被ばく裁判の会共同代表。2018年4月よりモニタリングポストの継続配置を求める市民の会共同代表。

会津放射能情報センター

<https://www.aizu-center.org>

子ども脱被ばく裁判の会

<http://datsuhibaku.blogspot.com>

モニタリングポストの継続配置を求める市民の会

<https://monitoringpost.blogspot.com>

#### 同時開催「茨城県の広域避難計画を考える」

茨城県は、東海第二原発で事故が起きた場合の避難計画を策定しています。福島の事故時、アメリカが在日米人に出した避難勧告は、80km圏内。東海第二から80kmとは、ほぼ県内全域。さあ、あなたならどうする。



福島市の庭から掘り起こされた除染土と軽装の作業員(上・右)



2019年3月11日 生活クラブ生活協同組合茨城 単協環境委員会 本部組織部 ☎029-874-8510

## 4/5 片岡輝美さんお話し会&報告会 参加申込

本部 ☎029-874-8510 Fax029-874-3651

WEB申し込み  
ページはこちら



組合員名	電話番号	
一緒に参加のお友達	組合員/員外	組合員/員外

※ご記入いただいた個人情報は、目的の活動以外には使用しません。